

全国学力・学習状況調査の調査結果について

新涼の候、保護者の皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。日ごろは、本校の教育活動にご理解とご支援をいただきありがとうございます。

さて、4月22日（火）に実施しました「全国学力・学習状況調査」の調査結果が、文部科学省から届きました。

つきましては、下記の通り調査結果の取り扱いに関する方針と本校の結果の概要をお知らせします。また、お子様の結果につきましても、個人票をお渡ししますのでご覧ください。

記

1 調査結果の取り扱いに関する方針

本校は、文部科学省および愛知県教育委員会が示した「序列化や過度な競争とならないようにするため、文部科学省から提供された平均値等の数値そのものを公表しない」「データを分析し、改善すべき点の把握に努める」という方針に基づいて、概要を報告させていただきます。

2 本校の概要

国語 知識 (国語A)	<ul style="list-style-type: none"> 満足できる状態であるが、伸ばしたい点がある。 観点別では「言語についての知識・理解・技能」「話す・聞く能力」が高い。特に、漢字を正しく読んだり、書いたりすることができている。 今後は、「読む能力」（情景描写の効果や登場人物の相互関係をとらえる力）を伸ばすよう配慮したい。
国語 活用 (国語B)	<ul style="list-style-type: none"> 伸ばしたい点がある。 観点別では「読む能力」「書く能力」が課題である。 今後は、わかったことや疑問に思ったことを整理し、それらを関係付けながらまとめて書く力を伸ばすよう配慮したい。
算数 知識 (算数A)	<ul style="list-style-type: none"> 満足できる状態であるが、伸ばしたい点がある。 領域別では、「数と計算」「数量関係」が高い。基礎的な四則計算がよくできていた。 今後は、図形の約束や性質を理解して問題を解いたり、二つの数量を関係付けて式を立てたりする力を伸ばすよう配慮したい。
算数 活用 (算数B)	<ul style="list-style-type: none"> 伸ばしたい点がある。 観点別では、「数学的な考え方」「数量についての知識・理解」に課題がある。 今後は、グラフの読み取り方や二つの数量から規則性を見いだしたり、公倍数・公約数などの数学的な知識をいかして問題を解いたりする力を伸ばすよう配慮したい。
児童 質問紙	<ul style="list-style-type: none"> 全体的に規範意識が高く、基本的な生活習慣も身に付いている。また、善悪のけじめをつけ、思いやりをもって生活している。 ほとんどの児童は家庭で宿題をきちんと行っているが、予習や復習などを自分で計画して学習に取り組んでいる児童は少ない。また、読書が好きという児童の割合が低い。 家庭で、計画を立てて勉強したり、本読んだりして、将来の夢や目標に向けて意欲的に努力を重ねていく力を伸ばすよう配慮したい。

3 留意点

- ・ 個票の見方等について質問がありましたら、担任までご相談ください。